

令和3年6月4日

一般社団法人全国専門学校教育研究会
会 員 各 位

一般社団法人 全国専門学校教育研究会
会 長 山 崎 彰

公
印
省
略

「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」
職業実践専門課程等を通じた専修学校教職員研修プログラム開発及び推進

継続普及事業

令和3年度 ICT 活用研修 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本会は、平成29年度文部科学省事業として実施した教員研修実態に関する調査の結果や職業実践専門課程の教員研修に関する認定要件を踏まえ、専修学校教員の資質能力の向上を目的とした教員研修プログラムの開発した教員研修をベースとして、令和3年度も引き続き普及事業として研修をオンライン（Zoom）にて行います。

ご案内は、文部科学省事業の一環として開発しました、ICT（特に動画教材、マイクロラーニングを意識）を活用した先導的かつ効果的な教授法・学習法を修得・実践する事を目的として開発した研修の開催をお知らせするものです。

この研修プログラムは、各校にて大きな設備投資をする事なく、スマートフォンやソーシャルネットワークを用い、どこにでもある身近な学習素材を利用して、効果的な教材を作成し実践する事を学ぶ内容となっております。

また、本研修の対象者は ICT の専門知識を必要とせず、どなたでも気軽に参加することができる内容となっております。

つきましては、お忙しい中大変恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、本研修にご参加いただきたくお願い申し上げます。

敬具

令和3年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」
職業実践専門課程等を通じた専修学校教職員研修プログラム開発及び推進 普及事業

ICT 活用研修 実施要項

- ◆目 標：1. 学習効果を上げるための動画教材を設計、開発できる。
2. 開発した動画教材を授業で有効に活用できる。
3. 動画教材を活用した授業を改善に繋げるために評価することができる。
- ◆開催日程：令和3年8月4日（水）10：00～17：00
- ◆受講対象：比較的 ICT リテラシーが低く、動画を撮った経験が乏しい。もしくは、動画を撮った経験があったとしても授業への効果的な活用ができていない教員。
- ◆受講要件：1. ネットにつながるスマートフォンを持っている方。
2. パソコンやスマートフォンで文字入力など簡単な作業が分かっている方。
3. 下記研修を受講したことがある方が望ましい。※必須条件ではありません。
＜一般社団法人全国専門学校教育研究会主催＞
①職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進：ICT 活用研修
②インストラクショナルデザイン研修
- ◆定 員： 24 名
- ◆受 講 料： 一般社団法人全国専門学校教育研究会 会員 8,000 円 / 一人
会員校外 16,000 円 / 一人
※お申し込みは先着順とし、定員になりしだい締め切らせていただきます。
- ◆参加申込・受講料締切日： 7 月 20 日（火）

◆講師紹介：合田美子 氏（熊本大学教授システム学研究センター准教授）

東京学芸大学大学院（英語教育）修了後、フルブライト奨学金にて米国フロリダ工科大学大学院科学教育学研究科修士課程、博士課程を修了。Ph. D.（科学教育）。米国大学院在学中に、台湾樹徳科技大学の専任講師。博士課程修了後、米国同大学院非常勤講師、NPO 環境教育団体の教育テクノロジーコーディネータ。2005 年に帰国後、青山学院大学総合研究所客員研究員、大手前大学現代社会学部准教授などを経て、現職。2018 年 3 月デジタルハリウッド大学院にてデジタルコンテンツマネジメント修士を取得。

石川大樹 氏（デジタルハリウッド株式会社 まなびメディア事業部 まなびメディアグループチーフ 教材開発責任者、インストラクショナルデザイナー、デジタルハリウッド大学大学院 専任助教）

大学卒業後、大手キー局にて番組制作を担当。2004 年デジタルハリウッド入社以来、数多くの新規事業に携わる。その経験を活かし、現在は e ラーニング（動画）教材や教育メディアを開発。また、デジタルハリウッド大学大学院の教員の立場から、動画教材の教育効果と若年層へのプログラミング・デジタルデザイン教育手法を研究している。

- ◆事前準備：1. Gmail アカウントの取得（※未取得者のみ）
2. YouTube アプリのスマートフォンへのダウンロード（※未実施者のみ）
3. インターネットに接続できる端末（PC、タブレット、スマートフォン）
※事前の e ラーニング学習で必要になります。
4. Office（Word、Excel、PowerPoint）インストール済の PC

- ◆事前課題：以下の 3 点をお願いしています。

- ・事前課題（1）：e ラーニング学習（約 3 時間の動画教材）
- ・事前課題（2）：確認テスト
- ・事前課題（3）：指導案の検討・作成

事前課題（2）（3）に関しては e ラーニング学習をしながら取り組んで頂きます。

- ◆持ち物：1. スマートフォン・タブレットおよびその充電器
Android スマートフォン・タブレット（2016 年以降のメジャー機種）
または、iPhone・iPad（iPhone6 iPad4 以上）
※中華タブレット等は動作保証不可
2. ネット環境（Zoom を使いますので、適切な環境をご用意下さい）
3. PC（Zoom を使って研修を行います）
4. 参考図書『インストラクショナルデザインの道具箱 101』
鈴木 克明（著，監修），市川 尚（著，編集），根本 淳子（著，編集）
北大路書房（2016/4/10）
※必須ではありません、お持ちの方はお手元にご用意下さい。
-

◆内容カリキュラム

時 間	内 容
10:00～10:10	研修説明、自己紹介
10:10～11:00	事前課題レビュー、インストラクショナルデザイン理論の復習
11:00～13:00	動画教材の種類と特徴理解 動画教材デザイン実習と制作 ※間にランチ休憩
13:00～14:30	指導案と制作した動画教材を全体でシェアとフィードバック
14:30～16:00	指導案と動画教材の改善検討、再制作
16:00～17:00	最終成果物発表 研修後アクションプラン作成

※ 研修内容は、一部変更になる場合がありますので、ご了承ください。

◆事後課題：以下の5点をお願いしています。

- ・事後課題（１）：授業活用のために制作した動画教材（最終完成版）
- ・事後課題（２）：指導案（最終完成版）
- ・事後課題（３）：（１）（２）を授業活用した結果の内省
- ・事後課題（４）：（１）（２）を授業活用している様子が分かる動画や写真
- ・事後課題（５）：（１）（２）を授業活用した結果の学生の声

令和3年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」
職業実践専門課程等を通じた専修学校教職員研修プログラム開発及び推進 普及事業

ICT 活用研修 参加申込書

法人名 _____

学校名 _____

記入者名 _____

E-Mail _____

T E L _____

研修参加者

フリガナ 参加者氏名	部署・役職	E-Mail

*定員になりしだいお申し込みを締め切らせていただきます。お早めのお申し込みをお願い申し上げます。

*お申込みにより得られた個人情報及び回答内容については、適正に取り扱い、当研修の準備・実施に関するご連絡以外に使用することはありません。

【参加申込書ご送付と受講料お振込】

お申し込みは、下記へのメールのみとさせていただきます。

E-Mail izumita@ryoma.ac.jp

申込みを受け付けた場合は返信・確認のメールを送付させていただきます。

また7月20日(火)までに参加料を下記口座にお振込みください。

【振込先】

北陸銀行 小杉支店 普通口座

口座番号：6040565 (店番号：214)

シヤ) ゼンコクセンモンガツコウキョウイクケンキョウカイ

口座名義：一般社団法人全国専門学校教育研究会

領収書はメール PDF にて送付させていただきます。

【お問い合わせ】

学校法人龍馬学園本部 泉田

E-Mail izumita@ryoma.ac.jp T E L 088-825-0900